

HOT

コミュニケーション

町史編さんの基本方針などを議論



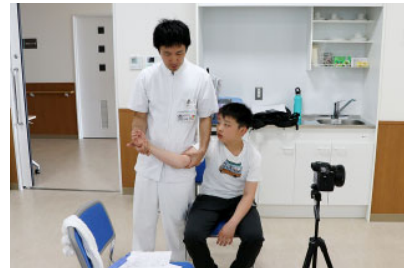
第2回当別町史編さん委員会
が白樺コミセンで行われました。
始めに編さんの目的を「町民の地
域に対する理解と郷土愛を深め、
将来のまちづくりに繋げること
(抜粋)」などとして、編さんに関
する基本方針(案)や編さん計画
などの意見交換を行った他、町史
の構成や目次を作成する際の基礎
となる柱立て(大見出し)の議論
も行われました。なお、基本方針
や柱立ては、次回の委員会で決定
する予定。(3月27日)

学生とふれあい「からだのチェック」



北海道医療大学理学療法学科主
催の「からだゼミナール」が札幌
市北区あいの里で行われました。
地域住民を対象とした健康増進啓
発イベントは初開催で、同学科学
生・卒業生・理学療法士に興味
がある高校生・教員が運営。参加
者は、足腰の衰えや骨密度など7
項目の測定を行い、からだの状態
を確かめた後、同大学が中心に考
案されたシャッキリ体操(りょうま
)を行いました。札幌大谷高校2
年の岡龍馬さんは「将来理学療法
士になりたいので、興味があり
参加しました」と話されていました。
今後は当別町などでも開催予定。
(3月23日)

町内2チームが野球肘検診



北海道医療大学病院リハビリ
テーション室主催の「野球肘検診」
が、同大学地域包括ケアセンター
(札幌市北区あいの里)で行われ
ました。野球少年団「当別ウイング
ス」と「当別太美ウォーリーズ」
の選手27人が、肘・膝関節の超
音波エコー検診、ハイスピード
カメラを使った投球フォームの
チェックを受けました。講演会
では、野球肘予防のためのス
トレッチ方法などを科学的に勉
強しました。チーム全体の講評
、個人へのアドバイス等の検
診結果は、山根将弘理学療法
士を中心に分析され、後日返
信されます。(3月31日)

広 告

広 告

広 告

広 告

北海道医療大学入学式！ 転入届出臨時受付窓口を開設



北海道医療大学、大学院および歯学部附属歯科衛生士専門学校の入学式が、多くの父母が見守るなか、札幌コンベンションセンターで行われました。同大学浅香正博学長より今年度新設された医療技術学部臨床検査学科を含む826人、同専門学校齊藤正人校長より21人の入学が許可されました。浅香学長は「入学を心より歓迎し

ます。北海道では、最も多くの6学部がある医療系総合大学となりました。高い志を持ち、充実した学生生活を送ってください」と話されていました。また、町では「転入届出臨時受付窓口」を入学式会場で初めて開設し、転入手続きや当別町に関する事などの相談が数多くありました。

(4月7日)

